



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
コード番号 4093 URL <https://www.toho-ace.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 秀敏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 佐古 慶治 (TEL) 022-385-7692
管理本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	8,762	3.5	451	2.3	509	0.3	285	1.1
2026年3月期第1四半期	8,463	1.8	441	△14.8	508	△18.0	282	△15.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 277百万円(△3.4%) 2026年3月期第1四半期 287百万円(△29.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	8.22	—
2026年3月期第1四半期	8.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	34,081	21,263	56.0
2026年3月期	33,962	21,318	56.4

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 19,099百万円 2026年3月期 19,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	5.00	—	9.00	14.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	5.00	—	9.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	0.1	660	△2.7	730	△7.1	420	△4.6	12.07
通期	35,000	1.2	1,900	△0.0	2,000	△5.2	1,200	△6.8	34.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	35,020,000株	2026年3月期	35,020,000株
2027年3月期1Q	224,070株	2026年3月期	224,070株
2027年3月期1Q	34,795,930株	2026年3月期1Q	34,777,062株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2026年8月7日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得水準の改善を背景に、経済活動は引き続き緩やかな回復基調となりました。一方で、中東をはじめとした国際情勢の不安定化に加え、恒常的な物価上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は87億62百万円と前年同四半期に比べ2億98百万円（3.5%）の増加、営業利益は4億51百万円と前年同四半期に比べ10百万円（2.3%）の増加、経常利益は5億9百万円と前年同四半期に比べ1百万円（0.3%）の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億85百万円と前年同四半期に比べ3百万円（1.1%）の増加となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、従来「エスプーマ関連事業」としていた報告セグメントの名称を「フードプロダクツ関連事業」に変更しております。当該変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、51億74百万円と前年同四半期に比べ3億52百万円（7.3%）増加、営業利益は4億30百万円と前年同四半期に比べ26百万円（6.5%）増加しました。

ガス関連事業の状況といたしましては、窒素は工業用向け、炭酸は建設関連向け、水素は石英加工向け、アルゴンは自動車関連向けの出荷数量が増加、液化石油ガスは出荷数量は減少しましたが輸入価格の変動に伴い販売価格が上昇したことより売上高は増加しました。

営業利益は、人件費の増加等に伴い販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高の増加に伴い増加しました。

フードプロダクツ関連事業

フードプロダクツ関連事業の売上高は、4億85百万円と前年同四半期に比べ68百万円（16.4%）増加、営業利益は1億45百万円と前年同四半期に比べ31百万円（27.4%）増加しました。

フードプロダクツ関連事業の状況といたしましては、食品用ガスにおいて大口取引先の需要増加に伴い出荷数量が増加したことにより売上高は増加しました。

営業利益は、運搬費の上昇等に伴い販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高の増加に伴い増加しました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、24億31百万円と前年同四半期に比べ1億22百万円（5.3%）増加、営業利益は74百万円と前年同四半期に比べ17百万円（30.7%）増加しました。

器具器材関連事業の状況といたしましては、溶接切断器具は大型機械の受注が増加、溶接材料は自動車関連向けの需要が増加したことにより売上高は増加しました。

営業利益は、人件費の増加等に伴い販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高の増加に伴い増加しました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、1億27百万円と前年同四半期に比べ2億16百万円（63.0%）減少、営業損益は前年同四半期に比べ22百万円減少し、15百万円の営業損失（前年同四半期は7百万円の営業利益）となりました。

自動車機器関連事業の状況といたしましては、自動車部品メーカーの設備投資需要が減少したことにより売上高は減少し、営業損失となりました。

製氷機関連事業

製氷機関連事業の売上高は、4億63百万円と前年同四半期に比べ40百万円(8.0%)減少、営業利益は94百万円と前年同四半期に比べ50百万円(35.1%)減少しました。

製氷機関連事業の状況といたしましては、物件の受注は堅調に推移しておりますが、製氷・冷凍機械のメンテナンス工事が減少したことにより売上高及び営業利益は減少しました。

その他

その他の売上高は、80百万円と前年同四半期に比べ12百万円(18.7%)増加、営業利益は16百万円と前年同四半期に比べ3百万円(24.7%)増加しました。

その他の状況といたしましては、医療用ガス配管工事が増加したことにより、売上高及び営業利益は増加しました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、340億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億19百万円の増加となりました。この主な要因は、ガス関連事業における液化石油ガス及び石油類のエネルギー需要期の売上債権を回収したことで売上債権等が減少(3億33百万円)した一方で、売上債権を回収したこと等による現金及び預金の増加(1億80百万円)、棚卸資産購入による商品及び製品の増加(1億62百万円)、フードプロダクツ関連事業における食品添加用ガス充填工場の新設等により有形固定資産その他に含まれる建設仮勘定が増加(1億41百万円)したことによるものであります。

負債は、128億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億75百万円の増加となりました。この主な要因は、夏季賞与支給により賞与引当金が減少(2億18百万円)した一方で、流動負債その他に含まれる未払費用(2億67百万円)及び預り金(1億47百万円)が増加したこと等によるものであります。

純資産は、212億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円の減少となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上(2億85百万円)しましたが、配当金の支払いにより減少(3億13百万円)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期連結累計期間並びに通期の業績予想につきましては、2026年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,443,844	9,623,916
受取手形、売掛金及び契約資産	5,131,677	4,757,326
電子記録債権	2,376,176	2,416,889
有価証券	198,700	258,820
商品及び製品	1,267,650	1,430,229
仕掛品	24,111	49,739
原材料及び貯蔵品	144,894	147,501
その他	385,234	394,690
貸倒引当金	△9,681	△9,092
流動資産合計	18,962,609	19,070,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,813,311	3,762,182
機械装置及び運搬具（純額）	1,549,143	1,501,563
土地	5,461,178	5,461,178
その他（純額）	805,017	958,403
有形固定資産合計	11,628,651	11,683,329
無形固定資産	116,177	108,928
投資その他の資産		
投資有価証券	2,228,325	2,160,138
その他	1,058,626	1,091,294
貸倒引当金	△32,110	△31,952
投資その他の資産合計	3,254,840	3,219,480
固定資産合計	14,999,668	15,011,738
資産合計	33,962,277	34,081,758
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,188,412	4,083,594
電子記録債務	1,009,227	1,119,368
短期借入金	3,170,000	3,195,000
1年内返済予定の長期借入金	65,996	47,996
未払法人税等	403,344	257,178
賞与引当金	425,997	207,618
役員賞与引当金	19,925	13,259
その他	980,380	1,591,980
流動負債合計	10,263,283	10,515,994
固定負債		
長期借入金	20,012	17,513
役員退職慰労引当金	419,231	349,277
退職給付に係る負債	1,460,704	1,449,240
資産除去債務	46,096	46,133
その他	434,008	440,390
固定負債合計	2,380,053	2,302,554
負債合計	12,643,337	12,818,549

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,123,399	1,123,399
利益剰余金	15,727,958	15,700,298
自己株式	△55,646	△55,646
株主資本合計	19,056,712	19,029,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,130	70,225
その他の包括利益累計額合計	86,130	70,225
非支配株主持分	2,176,097	2,163,930
純資産合計	21,318,940	21,263,208
負債純資産合計	33,962,277	34,081,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	8,463,631	8,762,163
売上原価	5,661,867	5,918,641
売上総利益	2,801,764	2,843,521
販売費及び一般管理費	2,360,662	2,392,231
営業利益	441,101	451,290
営業外収益		
受取利息	593	1,642
受取配当金	8,103	9,019
持分法による投資利益	6,177	17,323
受取賃貸料	28,847	32,754
その他	56,403	26,321
営業外収益合計	100,124	87,061
営業外費用		
支払利息	13,665	17,208
賃貸費用	10,225	10,168
その他	8,974	1,236
営業外費用合計	32,866	28,612
経常利益	508,360	509,739
特別利益		
固定資産売却益	199	661
特別利益合計	199	661
特別損失		
固定資産除売却損	10,154	2,264
特別損失合計	10,154	2,264
税金等調整前四半期純利益	498,406	508,136
法人税等	204,129	213,197
四半期純利益	294,276	294,939
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,398	9,034
親会社株主に帰属する四半期純利益	282,878	285,905

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	294,276	294,939
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,613	△10,352
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,594	△7,246
その他の包括利益合計	△7,208	△17,599
四半期包括利益	287,068	277,340
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	277,828	270,000
非支配株主に係る四半期包括利益	9,239	7,339

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	173,688千円	197,138千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	フード プロダクツ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	4,821,986	417,151	2,309,332	344,139	503,607	8,396,217
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,821,986	417,151	2,309,332	344,139	503,607	8,396,217
セグメント利益	403,962	114,076	57,055	7,129	145,249	727,472

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	67,414	8,463,631	—	8,463,631
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	67,414	8,463,631	—	8,463,631
セグメント利益	13,098	740,571	△299,469	441,101

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△299,469千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	フード プロダクツ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	5,174,579	485,606	2,431,507	127,303	463,141	8,682,139
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,174,579	485,606	2,431,507	127,303	463,141	8,682,139
セグメント利益又は損失(△)	430,052	145,358	74,575	△15,140	94,294	729,140

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	80,024	8,762,163	—	8,762,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	80,024	8,762,163	—	8,762,163
セグメント利益又は損失(△)	16,327	745,467	△294,176	451,290

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△294,176千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「エスプーマ関連事業」としていた報告セグメントの名称を「フードプロダクツ関連事業」に変更しております。当該変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。